

引き続き安全第一で

イチケンの政清社長
建築現場パトロール

イチケンの政清弘晃社長は、東京都八王子市で施工している建築工事の現場を1日にパトロールした。設計・施工する「(仮称)MOP多摩南大沢B街区建替え工事」で、現場の整理整頓や熱中症対策などを確認。政清社長は「熱中症対策や

声掛け、整理整頓がしっかりとできています」と取り組みを評価。「現場所長をはじめ、協力会社の一人一人の安全意識の高さを感じられた。引き続き安全第一で頑張ってもらいたい」と激励した。

S造2階建ての店舗棟と3階建ての駐車場棟で構成する延べ1万9800平方メートルの複合商業施設・駐車場を建設している。4月に着工した。現場では熱中症対策として経口補水液をつくれるタブレットなどを設置している。田島浩二所長は「多くの人を利用される施設でもある。さまざまな方



現場の進捗について説明を受ける政清社長㊤(イチケン提供)

が不便のない建物を造りたい」と語った。

